

下関市立大学データサイエンス学部履修規程

令和6年2月28日

規程第14号

(目的)

第1条 この規程は、下関市立大学学則（平成19年規則第1号。以下「学則」という。）第26条の2第2項の規定に基づき、下関市立大学データサイエンス学部（以下「学部」という。）の授業科目及びその単位数並びに履修方法その他履修に関して必要な事項を定めることを目的とする。

(授業科目及び単位数)

第2条 学部における授業科目は、必修科目、選択科目及び自由科目に区別し、その用語の意義はそれぞれ次の各号に定めるところによる。

- (1) 必修科目 学部の教育上の目的を達成するため、卒業要件として修得を必須としている授業科目をいう。
- (2) 選択科目 学生の履修目的に応じて任意に選択し、修得単位を卒業要件に算入する授業科目をいう。
- (3) 自由科目 単位認定できるが卒業要件に算入しない授業科目をいう。

2 授業科目並びにその区分、配当年次及び単位数は、別表第1から別表第4までに定めるとおりとする。

3 修得すべき単位数等については、別表第5のとおりとする。

(Semester制)

第3条 学部の授業は、DSプロジェクト及び卒業研究を除き、Semester制を採用する。

- 2 前項のSemester制とは、1学年を学期に区分し、集中的に密度の濃い学習を行い、単位認定を完結させる制度をいうものとする。
- 3 学部で採用するSemester制度は、春学期及び秋学期の2学期制とする。
- 4 DSプロジェクト及び卒業研究は、通年の科目とする。

(履修登録)

第4条 学生は、各学期の定められた期日までに、当該学期に履修する科目を登録しなければならない。

2 学生は、前項の規定により登録した科目について、当該学期の定められた期間にその登録を取り消すことができるものとする。

(履修の制限)

第5条 次の各号のいずれかに該当する授業科目は、その履修を認めない。

- (1) 履修登録をしていない授業科目
- (2) 単位修得済みの授業科目

- (3) 授業時間が重複する 2 以上の授業科目
- (4) 学生の当該年次より高学年次に配当されている授業科目
(履修の上限)

第 6 条 履修できる単位数（以下「履修上限単位数」という。）は、各学期 2 2 単位までとする。ただし、在籍期間が 4 年を超える学生においては、各学期 2 4 単位までとする。

2 前項に規定する単位のうち D S プロジェクト及び卒業研究については、各学期 2 単位として計算する。

3 次の各号に掲げる科目の単位は、履修上限単位数に含めない。

- (1) 別表第 2 教養教育に規定する科目のうち P B L、就業体験実習及びインターンシップ並びに科目区分が外国研修の科目
- (2) 別表第 4 教育職員免許状取得のための科目に規定する科目
(履修を要する科目)

第 7 条 学部の学生は、次の各号に掲げる科目を履修しなければならない。

- (1) アカデミックリテラシー
- (2) 基礎演習
(再履修の制限)

第 8 条 アカデミックリテラシー及び基礎演習は、再履修することはできない。

(他学部の専門教育科目の履修)

第 9 条 学生は、所属する学部以外の学部が開設する専門教育科目の授業科目を履修することができる。ただし、所属学部長を経て、当該授業科目を開設する学部長の許可を受けなければならない。

2 前項の規定により履修し、修得した授業科目の単位は、別表第 5 の他学部専門科目として 6 単位を上限に算入することができる。

(進級要件)

第 10 条 3 年次に進級できる要件は、次の各号のとおりとする。

- (1) 在学期間が 2 年間以上であること。
- (2) 修得単位数（自由科目を除く。）の合計が 4 8 単位以上であること。
- (3) 次に掲げる科目を修得済みであること。

- ア 数学基礎
- イ DS プログラミング入門
- ウ 線形代数学
- エ データサイエンス入門
- オ データサイエンス入門演習
- カ コロキアム I

(卒業研究)

第11条 卒業研究を履修することができる条件は、次の各号のとおりとする。

- (1) 在学期間が3年間以上であること。
- (2) 修得単位数(自由科目を除く。)の合計が80単位以上であること。
- (3) DSプロジェクトの単位を修得していること。

(通年科目の扱い)

第12条 DSプロジェクト又は卒業研究を履修している学生のうち、秋学期に休学したために当該科目の評価が失格となった者は、次年度以降の秋学期に当該科目を履修することができるものとする。

2 前項の規定により次年度以降にDSプロジェクト又は卒業研究を履修した者は、当該科目を通年で履修したものとみなす。

(その他)

第13条 学生の履修登録等について、この規程に定めのあるもののほか必要な事項は、別に定める。

附 則

この規程は、令和6年4月1日から施行する。

別表第1（第2条関係）

基盤教育

科目区分	授業科目名	配当 年次	単位数		
			必修	選択	自由
外国語	英語Ⅰ a	1	2		
	英語Ⅰ b	1	2		
	中国語L	1		2	
	韓国語L	1		2	
	ドイツ語L	1		2	
	フランス語L	1		2	
	英語Ⅰ c	1	2		
	英語Ⅰ d	1	2		
	中国語M	1		2	
	韓国語M	1		2	
	ドイツ語M	1		2	
	フランス語M	1		2	
	英語Ⅱ a	2		2	
	英語Ⅱ b	2		2	
	英語Ⅱ c	2		2	
	英語Ⅱ d	2		2	
情報・ 数理	コンピュータ科学	1		2	
	コンピュータ活用Ⅰ	1		2	
	情報リテラシー	1		2	
	コンピュータ活用Ⅱ	2		2	
	プログラミング	2		2	
	メディア論	2		2	
初年次教育	アカデミックリテラシー	1		1	
	基礎演習	1		2	

別表第2（第2条関係）

教養教育

科目区分		授業科目名	配当 年次	単位数		
				必修	選択	自由
リ ベ ラ ル ア ー ツ	人 文 科 学	倫理	1		2	
		文学	1		2	
		芸術	1		2	
		心理学概論	1		2	
		日本史概論	1		2	
		西洋史概論	1		2	
		人文地理学概論	1		2	
		哲学概論	1		2	
		東洋史概論	1		2	
	社 会 科 学	社会	1		2	
		生命保険概論	1		2	
		経営学	1		2	
		政治	1		2	
		アントレプレナーシップ	1		2	
		経済学	1		2	
		教育学	1		2	
	自 然 科 学	自然の法則	1		2	
		生命と生態	1		2	
		人間と物質	1		2	
		宇宙と地球	1		2	
		科学技術史	1		2	
		自然地理学概論	1		2	
	生 命 ・ 健 康 科 学	健康と運動	1		2	
		健康と生活習慣	1		2	
		スポーツ実践A	1		1	
		健康と栄養	1		2	
		脳と認知	1		2	
		スポーツ実践B	1		1	
人 権 ・ 共 生	福祉	1		2		
	日本国憲法	1		2		
	ダイバーシティ	1		2		
	異文化交流	1		2		
	人権	1		2		
	法学総論	1		2		
	多様性と障害理解	1		2		
	多文化共生	1		2		

下 関 学	下関の産業とみらい	1		2	
	下関の観光	1		2	
	P B L	1		2	
キ ャ リ ア 教 育	キャリアデザインA	1		1	
	就業体験実習	1		2	
	キャリアデザインB	1		2	
	キャリアデザインC	2		2	
	インターンシップ	3		2	
外 国 研 修	外国研修（英語）	1・2		2	
	外国研修（中国語）	1・2		2	
	外国研修（韓国語）	1・2		2	

別表第3 (第2条関係)

専門教育

科目区分		授業科目名	配当 年次	単位数				
				必修	選択	自由		
専門 基礎	数学・ 情報 基礎	情報社会及び情報倫理	1		2			
		数学基礎	1	2				
		DSプログラミング入門	1	2				
		情報学概論	1		2			
		線形代数学	1	2				
		確率論	1		2			
		データベース	2		2			
		解析学	2	2				
		数理統計学	2	2				
		幾何学	2		2			
		アルゴリズム論	2	2				
		ネットワーク技術論	2		2			
		D S 入門 ・ 基礎		データサイエンス入門	1	2		
				データサイエンス入門演習	1	2		
データサイエンス基礎	2			2				
情報と職業	2			2				
データサイエンス演習	2			2				
デー タ 分 析 活 用		回帰分析	2	2				
		定量的データ解析	2	2				
		データハンドリング	2		2			
		カテゴリカルデータ解析	2	2				
		人工知能概論	2	2				
		時系列解析	2		2			
		表データ数理解析	2		2			
		ベイズ統計学	2		2			
		定量的データ解析演習	3	2				
		機械学習	3		2			
		統計的モデリング	3		2			
		統計的社会調査法	3		2			
		データマイニング	3	2				
		表データ数理解析演習	3		2			
		デジタル信号処理技術	3		2			
		カテゴリカルデータ解析演習	3	2				
		パターン認識	3		2			
		テキストマイニング	3		2			
統計的社会調査法演習	3		2					
社会ネットワーク分析	3		2					
データ分析演習	3	2						
演 習 ・ 卒 業 研 究		コロキウムⅠ	1	2				
		研究倫理	2	2				
		DSプロジェクト	3	4				
		コロキウムⅡ	3	2				
		卒業研究	4	4				

専門応用	ビジネス システム データ サイエ ンス	経営情報概論	2	2		
		情報システム論	2		2	
		経営情報システム論	2		2	
		E-コマース論	3		2	
		オペレーションズリサーチ	3		2	
		マーケティング・リサーチ	3		2	
		数理最適化	3		2	
		ビジネスデータ分析	3		2	
	ヘルス データ サイエ ンス	保健医療学概論	2	2		
		疫学・公衆衛生学概論	2		2	
		遺伝学概論	3		2	
		感性データ処理	3		2	
		薬理学概論	3		2	
		臨床研究概論	3		2	
		バイオインフォマティクス	3		2	
医療健康情報学	3		2			
生物統計学	3		2			

別表第4（第2条関係）

教育職員免許状取得のための科目

授業科目名	配当 年次	単位数		
		必修	選択	自由
教職論	1			2
教育原理・教育課程論	1			2
教育方法論(ICT活用含む)	2			2
教育心理学	2			2
数学科教育法Ⅰ	2			2
道德教育	2			2
生徒指導(進路指導含む)	2			2
総合的な学習の時間及び特別活動の指導法	2			2
数学科教育法Ⅱ	2			2
教育行政	3			2
特別支援教育論	3			2
数学科教育法Ⅲ	3			2
情報科教育法Ⅰ	3			2
教育相談	3			2
教育社会学	3			2
介護等体験実習	3			2
数学科教育法Ⅳ	3			2
情報科教育法Ⅱ	3			2
教育実習Ⅰ	4			2
教育実習Ⅱ	4			2
教育実習事前・事後指導	4			1
教職実践演習(中高)	4			2

別表第5（第2条関係）

科目区分		卒業必要単位数		
基盤教育	外国語	8	11	124
	情報・数理			
	初年次教育			
教養教育	リベラルアーツ		16	
	下関学			
	キャリア教育			
	外国研修			
専門基礎	数学・情報基礎	12	80	
	DS入門・基礎	10		
	データ分析活用	20		
	演習・卒業研究	14		
専門応用	ビジネスデータサイエンス	10		
	ヘルスデータサイエンス			
他学部専門科目				

備考

- 1 外国語は、英語 I a、英語 I b、英語 I c及び英語 I dの各2単位を修得しなければならない。
- 2 専門基礎の数学・情報基礎は、数学基礎、DSプログラミング入門、線形代数学、解析学、数理統計学及びアルゴリズム論の各2単位を修得しなければならない。
- 3 専門基礎のDS入門・基礎は、データサイエンス入門、データサイエンス入門演習、データサイエンス基礎、情報と職業及びデータサイエンス演習の各2単位を修得しなければならない。
- 4 データ分析活用は、回帰分析、定量的データ解析、カテゴリカルデータ解析、人工知能概論、定量的データ解析演習、データマイニング、カテゴリカルデータ解析演習及びデータ分析演習の各2単位を修得しなければならない。
- 5 専門応用の経営情報概論及び保健医療学概論の各2単位を修得し、かつ、ビジネスデータサイエンス、ヘルスデータサイエンスのいずれかの分野の選択科目6単位以上を修得しなければならない。
- 6 他学部専門科目は、6単位を上限に卒業単位数に算入できる。